

福小通信



～ 新型コロナウイルス感染症への対策に引き続き取り組みましょう～

文責：校長 長倉 修

師走～2学期と1年の しめくくりです！

季節は初冬を迎え、早いもので2学期最後の12月を迎えました。学校はこの間、新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら、様々な教育活動を予定通り行うことができました。

一年間の中でも特に大きな行事である運動会や6年生の修学旅行などでは、子ども達のひと回り成長した姿を多く見ることができました。

保護者の皆様方には、あらゆる場面でのご理解とご協力をいただき、心より感謝いたします。ありがとうございます。

さて、23日に予定されている2学期終業日には、一人一人に通知表を手渡すことになっています。学校の方では、学期末の今、一人一人の成長や今後の課題などを確かめ、

しめくくりを確実に行なう上で、冬休みを迎えるようにします。

体調を十分に整えて、健康で元気に学期末が過ごせることを願っているところです。



本校創立150周年を 控えて・・・

本校の歴史は大変古く、来年度（令和4年度）の11月7日には、創立150周年を迎えます。

学校沿革史を見てみると、明治5年（1872年）学制発布に伴って「郡元小学校」と称して創立。

その後、昭和22年新学制により、現在の「福島小学校」と改称されています。また、昭和26年に現在の校歌、さらに昭和41年に校旗が制定されています。

創立記念日11月7日は、昭和41年2月に創立記念日審議会が行われ、その中で、期日が確定されたとのことです。



ちなみに、創立100周年を迎えた昭和47年度は、児童数987名（本年度510名）。3年生と5年生は5クラス、他の学年は全て4クラス、特別支援学級1クラスの合計27クラス（本年度23クラス）となっています。当時の校舎配置や教室数自体は現在と変わっていませんから、よくぞこれだけの数の子どもが入っていたものだと驚きます。

さらに、昭和46年度の学校経営の反省を読んでみました。「環境整備」について、次のような記述が残されています。「（昭和）46年度は特に学習環境作りに重点をおき、父兄（原文のママ）の協力のもとに相当な成果をあげた。（一部省略）又、父兄（原文のママ）の奉仕作業により学校内外の美化、運動場の整備、教室の机、腰掛の高低調節等相当な環境整備がなされた」とあります。

先月、福島小のPTA活動の一環として、奉仕作業が行われたところですが、この当時からPTAの方々の学校への熱い協力があったこと、そして、それは現在に綿々と受け継がれてきていることを知り、誇るべき本校の伝統のひとつなのだということに気付かされました。

いよいよ新年2月から創立150周年記念事業実行委員会がスタートします。さっそく今月中には、事業準備などのボランティアを保護者や地域の方々から幅広く募る予定です。詳細は、その都度、文書などでご案内する予定ですので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひします。

12月の主な行事

- 1日（水）みやざき小中学校学習状況調査
串間市学力調査
- 2日（木）串間市学力調査 抱きしめる日
- 3日（金）教育相談 持久走大会
- 9日（木）表現集会（人権）
- 10日（金）登校班長会
- 13日（月）全校読み聞かせ 冬休み図書貸出
- 19日（日）PTA成人教育部事業
串間魅力再発見ツアー（希望者）
- 20日（月）地区集会 集団下校
- 23日（木）終業式 拡大清掃
- 24日（金）冬季休業

～令和4年1月5日（水）まで

※ 三学期の始業日は、1月6日（木）です。

※ 上記は、変更になる場合もあります。

